

60人が参加し 新人社員研修会

大建協

大阪建設業協会(大建協、奥村太加典会長)の経営委員会は6、7日に大阪市中央区の大阪建設会館で新人社員研修会を開いた。会員企業15社から入社1〜3年目の若手社員60人が参加し、社会人としての心構えや建設業界の動向・基礎知識を熱心にメモをとるなどしていた。写真。

研修会では冒頭、原眞一副会长・経営委員会委員長が「皆さんは研修会を通じて技術系・事務系を問わず将来の建設業界

を担う人材として建設業の基本を学び、広い視野を持った建設人となるためのきっかけにしてほしい。何よりも建設業での

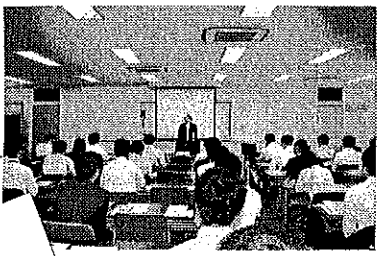
ものづくりの気概や元請企業の心意気など建設マンとしての心の持ちようについて経験豊富な講師の皆さんから学んでもらえるとうれしい。皆さんの将来にとって有意義なものになるよう期待している」とあいさつ。

6日は奥村組管理本部の谷口裕英人事総務部長が「仕事に対する心構えおよび若手社員への激励」、近畿地方整備局建設部の堀井英則建設産業第1課長が「建設業界全般の動向」、大阪府住宅

まちづくり部建築振興課建設指導グループの橋岡秀憲総括主事と園田優弥主事が「建設業法」、大

阪府神社庁祭式講師で田島神社宮司の藤木克巳氏が「建設業における式祭対応」について説明。

7日は元清水建設関西事業本部技術部長の中川徹氏が「建築工事について若手社員の皆さんに今、推奨したいこと」、大阪大学大学院工学研究科HAMADA建設マネジメント研究所の浜田成一所長が「日本の近代土木を築いた人々」、建設業労働災害防止協会安全管理士の山下一彦氏が「建設業の安全衛生・環境管理」について解説した。



建設マンの 心構え学ぶ

大建協の新入社員研修

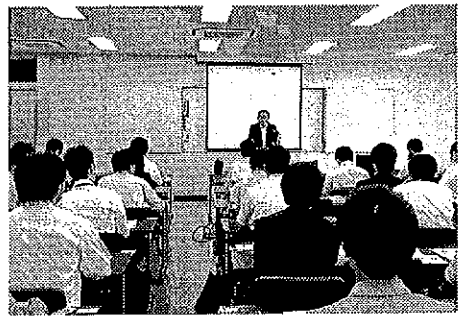
大阪建設業協会は6、7日の2日間にわたり、大阪市中央区の大阪建設会館で新入社員研修会を開いた。写真。会員企業の入社3年目までの若手社員約60人が受講し、仕事に対する心構えや業界の動向、基礎知識などを学んだ。

6日の講習開始に先立ち、原眞一副会長は「業界の基本を学び、広い視野を持つきっかけになればと期待している。何よりも、ものづくりの気概や心意気など建設マンとしての心の持ちようを経験豊富な講師から学んでほしい」とあいさつした。

はじめに、奥村組管理本部



あいさつする原副会長



の谷口裕英人事総務部長が仕事に対する心構えについて講義した。建設業界は東京オリンピック開催などに向けて好調だが、人材不足が深刻である現状について説明したほか、今後急増する社会資本の維持・更新や自然災害対応に業界の力が必要だと強調し、「皆さんが建設業を志したときの熱い思いをどうか忘れずに」と激励した。

このほか、建設技術者や官庁担当官が「業界全般の動向」「建設業法」「式祭対応」「建築工事」「日本の近代土木」「安全衛生・環境管理」といったテーマで講義した。

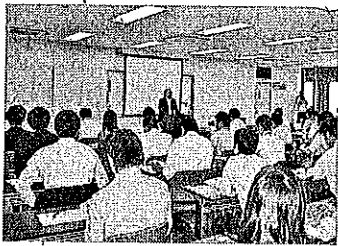
建設業の基本を学ぶ

大建協が新入社員研修会

大阪建設業協会は6月7日の2日間、大阪市中央区の大建建設会館で新入社員研修会を開き、約60人が参加した。研修会の冒頭、原真一

副会長(経営委員会委員長)が「研修会は入社3年までの新人の皆さんに参加してもらっている。皆さん方は、将来の建設業界を担う人材として、建設業の基本について学ばれると同時に、広い視野をもった建設人となるための、ひとつのきっかけとなればと期待している。建設業におけるモノづくりの気概や元請企業の心意気など、建設マンとしての心の持ちようについて、経験豊富な講師の皆さんから学んでいただけは幸いである」とあいせつした。

初日は、谷口裕英奥村組管理本部人事総務部長が「仕事に対する心構え



及び若手社員への激励について」、堀井英則近畿地方整備局建設部建設産業第一課長が「建設業界全般の動向について」、大阪府建築振興課建設指導グループの橋岡秀憲統括主査と園田優弥主事が「建設業法について」、藤木克巳田島神社宮司(大阪府神社庁祭式講師)が「建設業における式祭対応について」をテーマにそれぞれ講義した。

2日目は、元清水建設関西事業本部技術部長の中川徹氏が「建築工事について若手社員の皆さんに今、推奨したいこと」、浜田成一HAMADA建設マネジメント研究所長が「日本の近代土木を築いた人々」、山下一彦建設業労働災害防止協会安全管理士が「建設業の安全衛生・環境管理について」をテーマにそれぞれ講義した。講義後には修了式が行われた。

大建協

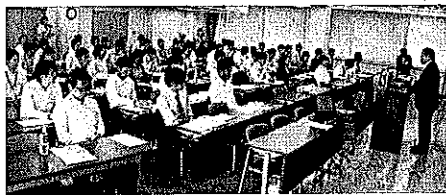
新入社員研修に約60人

仕事に対する心構え学ぶ

大阪建設業協会(奥村太加典会長)は6~7日の2日間、大阪市内で新入社員研修会を行って、建設企業に入社して衛生についての講習(午

3年目までの若手社員59人(15社)が参加。きょう2日目は、土木工事、建築工事、建設業の安全

前(午後)を受けた後、参加者と講師を交えた懇親会が開かれる予定だ。



会員各社から集まった若手社員を前にあいさつをする原副会長

初日、あいさつに立った大建協の原眞一副会長(経営委員会委員長)は、「40年前にこの研修に参加したとき、業界の全体像がうつすらだが見え、業界の一員になれた気がした。広い視野を持った建設人となるための一つのきっかけにしてほしい」と話した。その後、奥村組管理本部の谷口裕英人事総務部長や、国土

交通省近畿地方整備局建設部の堀井英則建設産業第一課長による講演が行われた。参加した若手社員は、経験豊富な講師から、仕事に対する心構えを学び取るとともに、建設業界全般の動向について理解を深めた。きょう7日は、▽「建築工事について若手社員」の皆さんに今、推奨した

いこと(清水建設関西事業本部・中川徹元技術部長)▽「日本の近代土木を築いた人々」(大阪大学工学院工学研究科HAMADA建設マネジメント研究所・浜田成一所長)▽「建設業の安全衛生・環境管理について」(建設労働災害防止協会・山下一彦安全管理士)の講演が行われる。

大建協

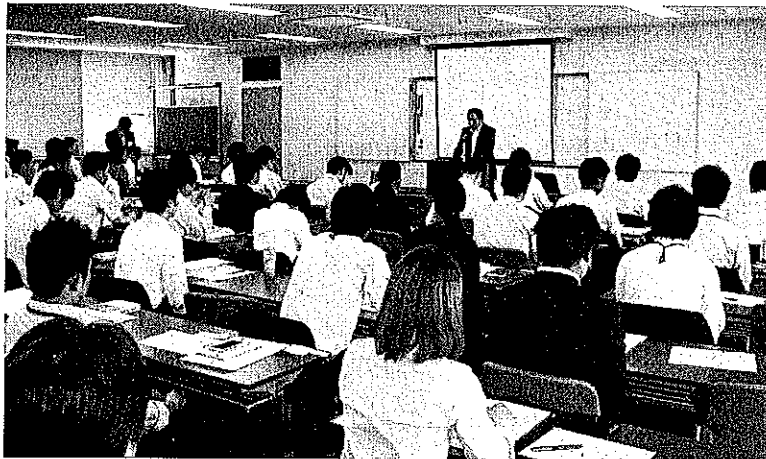
新入社員研修会開く

将来を担う59人が参加



原副会長

大阪建設協会(奥村太加典社長)では、会員企業の若手社員を対象とした「新入社員研修



大阪建設会館で開かれた研修会

会を六日・七日の二日間にわたり、大阪市中央区の大阪建設会館で開催した。仕事に対する理解を深めるとともに、研修を通じた人脈形成を目的

に、経営委員会が主催したもので、新入社員をはじめ入社三年目の若手社員五九人が参加した。

研修に先立ち初日の六日には、主催者を代表して経営委員会委員長で大建協副会長である原眞一

副会長が挨拶。原副会長は、研修会について、「分野を問わず将来を担う人材として、建設業の基本を学び、広い視野を持つた建設人となるための契機になれば」とし、経験

豊富な講師陣から物づく

りの気概や元請の心意気

など、「建設マンとしての心の持ちようについて

学んでほしい」と述べ、

自身も受講した体験を踏

まえながら、「研修が有意義なものとなるよう願

う」と激励し、その成果に期待を寄せた。

研修会では、行政やゼネコン等の各担当者が講師となり、若手社員に対する激励とともに、建設業界の情勢や関係法令、建築工事の概要や土木の歴史、安全祈願祭等の祭式、安全等についての解説などが行われ、最終日には修了証が交付され

た。研修内容と講師は次の通り。

▽仕事に対する心構え

Ⅱ谷口裕英・奥村組管理

本部人事総務部長

▽建設業全般の動向

Ⅱ堀井英則・近畿地方整備局建設部建設

産業第一課長

▽建設業法について

橋岡秀憲・大阪府住宅ま

ちづくり部建築振興課建

設指導グループ総括主

査 園田優弥・同主事

▽建設業における式祭

対応についてⅡ藤木克

巳・大阪府神社庁祭式講

師(田島神社宮司)

▽建築工事について

Ⅱ中川徹・元清水建設関西

事業本部技術部長

▽日本の近代土木を築

いた人々Ⅱ浜田成一・大

阪大学大学院工学研究科

(HAMADA建設マネ

ジメント研究所所長)

▽建設業の安全衛生・

環境管理についてⅡ山下

一彦・建設業労働災害防

止協会安全管理士

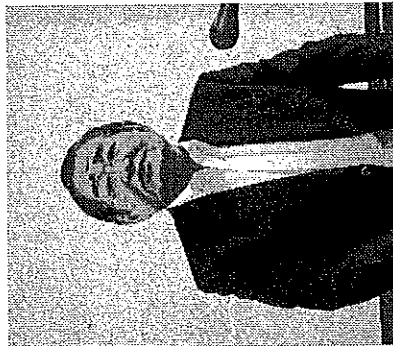
おおく建設への第一歩

大建協経営委が「新人社員研修会」

(一社)大阪建設業協会の経営委員会は、七月の三日間に、大阪市中央区北区的の大阪建設会館で「新人社員研修会」を行った。

建設企業に入社した若手社員(三年目まで)を対象に、長年、建設業界に携わった建設技術者及び監督官庁担当者を講師として招き、建設業の仕事や参加者同士の交流を図ることを目的に開催。

大日の開会を挨拶に立った原副会長は「本日の研修会が、皆さんが、技術系、事務系を問わず将来の建設業を担う人材として、建設業の基本について学ばれると同時に、互に視野をもち、建設人となるための、ひとつのきっかけになればと期待しておりますが、何よりも建設業におおむね手づくりの気概や、活潑な企業的心意が、建設マンとしての心をおもちのことについて、経験豊富な講師の皆さんから学んで頂ければ幸いです」と呼びかけた。



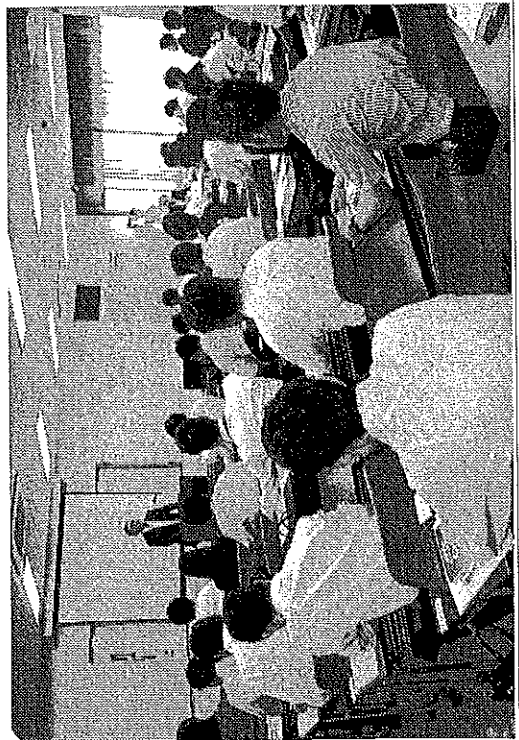
原副会長は「研修会で経験豊富な講師から学んだことを呼びかけた」

研修会は大日に仕事に対する心構え及び若手社員への激励について、谷口英興村組管理本部人事総務部長、建設業界全般の動向について、堀井英則国土交通省近畿地方整備局建設部建設産業第一課長、建設業法について、橋岡秀繁大阪府建設振興課建設指導グループ総括主事、園田優弥同グループ主事、建設業におおむね建設対応について、藤木克己大阪府神戸市建設課主事、田島神社宮司。

続く七日には、建設工事について若手社員の着

西事業本部技術部長、日本の近代土木を築いた人々、浜田成一大阪大学大学院工学研究科HAMADA建設マネジメント研究所長、建設業の安全衛生・環境管理について、山下一彦建設労働災害防止協会安全管理士などが行われた。

大建協が二日間わたって開催した「新人社員研修会」



経験豊富な講師と真剣に